

KITAI 新聞

発行者： 勇太 沙紀
関 関

改めて代表の人柄を深堀

二〇二六年ごあいさつ



昨年大変お世話になりました。沢山の方と縁があり心より感謝致します。お客様の困ったに寄り添い笑顔をみれるように本年も頑張りたいと思います。

二〇二六年も

KITAI 建築設計事務所
よろしくお願致します。

代表 関 勇太

私は、長女とLEGOで劇仕立てのいつこ遊びができる三児の父です。趣味は模索中ですが、好きな音楽を聴いたり、漫画を読んだときは自由な時間を感じます。家では、おもしろい父とまじめな父を、わずかですが家事を手伝い、仕事では二級建築士として、設計業務や建物を建てる為に必要な許認可申請関連・新築・外構やリフォーム工事などに関する打合せから施工までをお仕事にしています。そんないろいろなジャンルやってーと思う方もいるかもしれませんが、お困りごとをどこに相談してよいのやらとお声をいただく事が多かったり、複数のジャンルの相談事もあり、お客様のお役に立てれば！と幅が広がっております。どの仕事にも大変さや厳しさを感じることもありますが、共通して言えるのは、お客様の笑顔が見えたときの喜びが原動力になって今を頑張っていること。私も人間なので、未熟な部分もありますが、感謝されたりするととても嬉しいです。お客様の声に応えられるように頑張っていきたいです。

大人になって感じる憧れ

夢？を活力に！！

小学生の長女から「お母さんの将来の夢は何？」と聞かれたことがあるのですが、その質問をされるまで同質問は子供に対してするものだと思ってしまう中、勝手にイメージを自分の中で持っていることに気づきました。子供が大人に説明するように「〇〇になりたい。」とか具体的な返答はできず「今は、ほとんど夢を叶えてしまったからまだ探し中なんだ」と話してしまったけれど、大人だって夢はいつまでも描いていいし、小さくても、大きくてもあった方が楽しいしやる気が出るよな！！
今更だけど何個だって、どんな内容だって夢や希望があっていいよね！！と気づかされました。そして、夢だとは認定してはいなかったけれど、やりたいコト、なりたい自分の理想だけは意外と多くあることに気づきました。子供たちに夢に向かって頑張ってもらいたい！
一生懸命な姿を見たい！！と思うように、子供達も大人が頑張っている姿が見れた方が説得力もある。人が真剣に取り組む姿や努力を積み重ねる姿はこちらも活力になるし、応援したくなります！！とはいえ、私が真っ先に浮かぶ理想の自分は、早起きで朝に余裕をもてる母になること！そして時間に追われないように生活したい！恥ずかしながらまだ夜型人間を卒業できていません。早起きでサクサク行動できる夫を尊敬しています。

(私が起きられないから早起きになったのですが)

整理収納アドバイザーとしても少しずつカタチにしてサービスの一つとして提供を目指していきたいです。

今年はホームページでも整理や収納の話の少しずつ載せたいな～と考えています。

フォロー、いいね！など励みになります！

2026年もどうぞよろしくお願いいたします。



←KITAI



←ズボラママ

